

# 「口腔ケア」でこんな効果が！（体験談から）

「口腔ケア」というと、単に「歯磨きをすれば良いのよね？」と思いませんか。

毎日の歯磨きは、今や皆さん的生活の一部になっているかもしれません。

でも、具合が悪くなったりすると「面倒だわ」と段々回数が少なくなったり、雑になったりして口の中に汚れも目立ち始めます。昔から「口は健康(病気)の入り口 魂の出口」と言われています。

「食べる・話す・笑う・息をする」など生きている証となる行動はすべて口を使っています。

もう一度口の中を見てください。大切な口に、汚れが残っていたり機能が低下したりしてませんか？

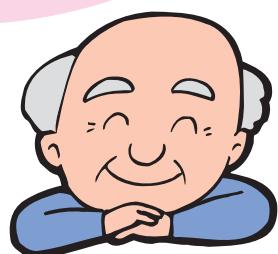
歯磨きをすることで口の中の細菌の繁殖を抑え、誤嚥性肺炎などを予防します。

また、口臭も無くなり気分を爽やかにするので、味がよく分かるようになり食事が美味しいになります。

諦めないで！維持することを忘れないでください。口は一生使う器官です。

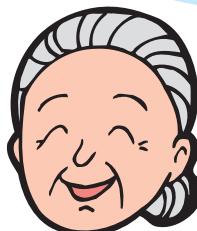
以前は当たり前に歯磨きをしていた主人が、認知症で身なりを気にしなくなり、お口も汚れたまま平気になってしましました。でも、歯磨きをして、表情がイキイキしてきました。本当に歯磨きを勧めていただいて良かったです。

ご家族



口腔ケアによる効果（肺炎予防、食べられるようになった等）は色々ありますが、何十年もずっと行ってきた習慣を、それにより得られる爽快感を、いつまでも当たり前のこととしてお手伝いしていけたらと思っています。

介護職員



30年前に作った入れ歯が、大分すり減っていると歯科衛生士さんに指摘され、歯医者へ行きました。新しく入れ歯を作り直してもらい、何でもよく噛んで食べられるようになりました。いつまでも食べられる口でいられるよう頑張ります。

ご本人

口腔ケアをすることで、口がきれいになるだけでなく、患者さんの様々な可能性を呼び起こし食べる口がつくられ、生きることに繋がります。また、摂食・嚥下機能障害が疑われる方がいらっしゃったら、かかりつけ医療機関にご相談ください。

歯科医師  
歯科衛生士（訪問）

医師

# 気づいていますか？「お口の寝起きり」



一番怖いのは無関心。悪い状態に慣れてしまうと、問題を感じなくなります。

汚れたままの口、動かない口、壊れたままの入れ歯…お口の問題を放置しないでください。

口腔機能の低下は味覚や感覚、そして生きる意欲の低下につながります。

歯ぐきの腫れ  
口臭



舌の汚れ  
すぐ出血



溜まった  
食べかす

